

おおたでんき News

12月の声を聞くなり寒さが増してきましたね。この時期に多くなるのが給湯器の修理や取替工事です。ガス・灯油の給湯器は古くなると、不完全燃焼や点火時の異音・大きな音など危険なこともできます。電気温水器・エコキュートなども、お湯が出ない・沸かないなど、冬にはとても困ってしまう案件が発生します。修理は各メーカーの部品供給がほぼ10年程度で終了するため、どうしてもお取替えをお勧めすることになります。でも新しい機器の方が電気代が安くなったり、使い勝手が良くなります。快適な生活にシフトするチャンスととらえてみるのもいいかもしれません。

太田電機工業所が携わっている工事をご紹介します！

イマココ！



住まいのアドバイス

ひとこと



～夕方、暗くなるのが早いから～

照明のちからで安全に！



人感センサー付きスポットライト (屋外用) (DAIKO)



人感センサーライト (屋外用) (ムサシ)

センサーライトは人が動くのに反応しパッと自動的に点灯・消灯するので、消し忘れもなく便利で省エネ。屋外では玄関先や駐車場などの防犯灯として必要な場所に。屋内では夜間のトイレや廊下などに最適です。



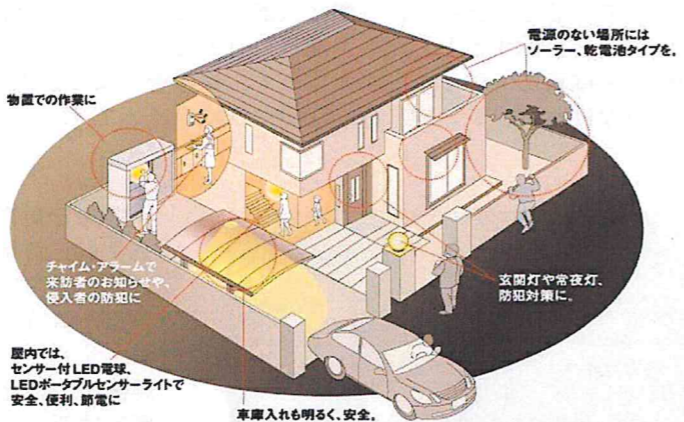
ダウンシーリング FreePa (センサ)

トイレ用 (パナソニック)

人が入るとあかりが自動でON、出るとOFF。わずかな動きでも点灯保持します。



3種類の光色をご用意。



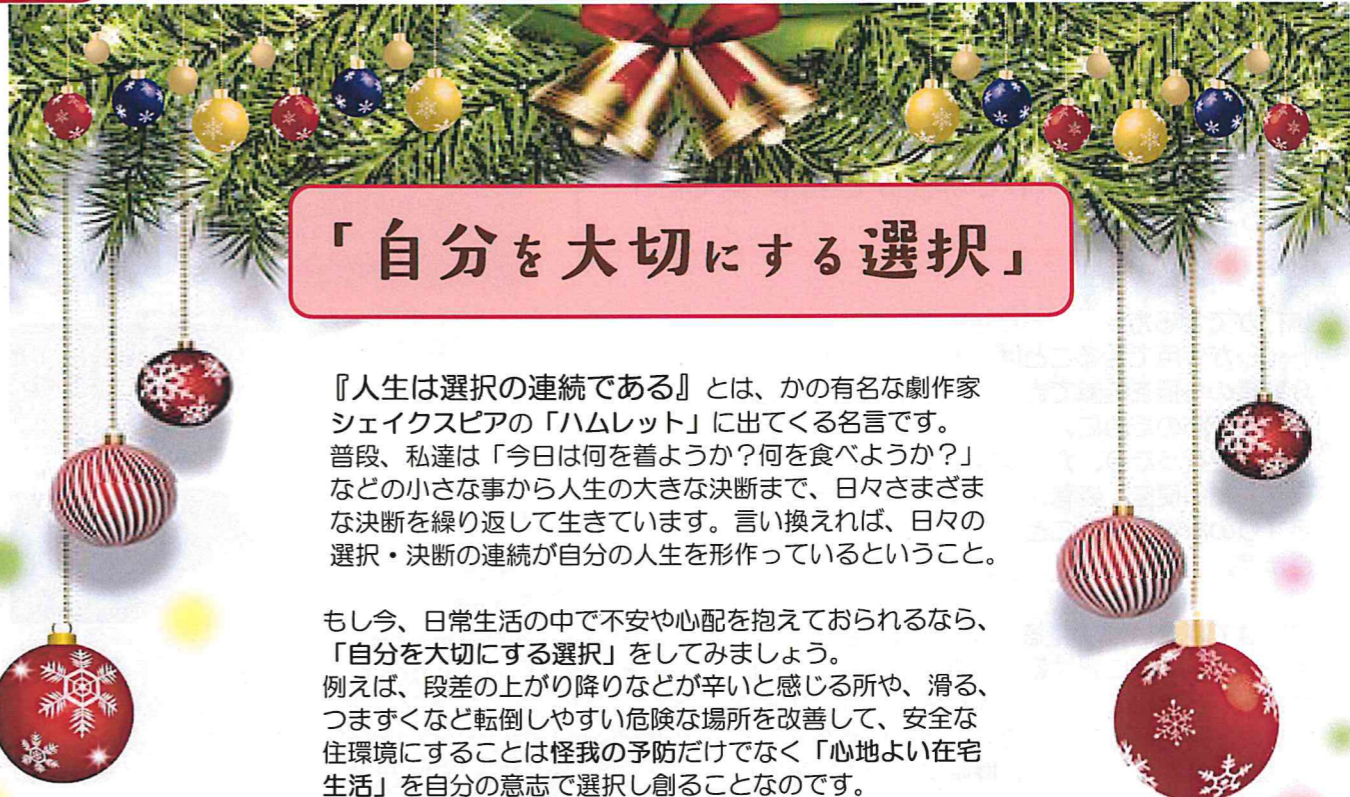
駐車場 玄関 庭

センサーライトはいろんなタイプがあります。お問合せください。



～自立した在宅生活と介護負担の軽減を支援します～
ReLife り・らいふ通信

No.73 * 2021年12月号
(株)太田電機工業所 ケア・リフォーム暖家
(0996-73-2073)
鹿児島県指定 福祉用具貸与・特定福祉用具販売事業所
介護保険事業所番号 4670600396



「自分を大切にする選択」

『人生は選択の連続である』とは、かの有名な劇作家シェイクスピアの「ハムレット」に出てくる名言です。普段、私達は「今日は何を着ようか？何を食べようか？」などの小さな事から人生の大きな決断まで、日々さまざまな決断を繰り返して生きています。言い換えれば、日々の選択・決断の連続が自分の人生を形作っているということ。

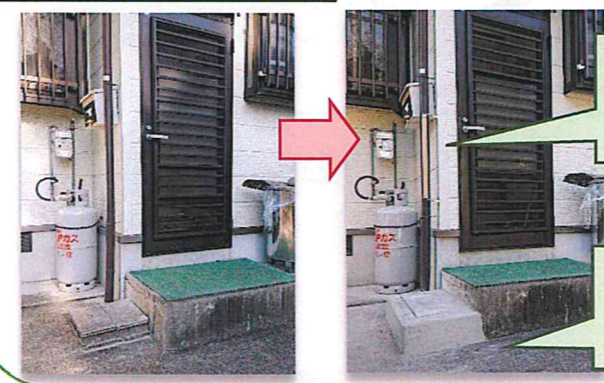
もし今、日常生活の中で不安や心配を抱えておられるなら、「自分を大切にする選択」をしてみましょう。例えば、段差の上がり降りなどが辛いと感じる所や、滑る、つまずくなど転倒しやすい危険な場所を改善して、安全な住環境にすることは怪我の予防だけでなく「心地よい在宅生活」を自分の意志で選択し創ることなのです。

いつか介護される側になっても、また介護する人にとっても、危険や不安がなく安全に生活できる住まいは、きっと誰にとっても、居心地の良い空間です。住み慣れた我が家で、快適に過ごすための改修やレンタル等を 暖家が心を込めてお手伝いいたします。

いろいろな介護サービスを活用し、温かく和やかに健康に年末年始をお過ごしください。今年も一年間、ありがとうございました。

介護保険利用 改修事例

(阿久根市 F様)



雨どいを手すりにされており危険な為、手すり設置。

不安定なブロックの踏み段をコンクリート製にして安全に。

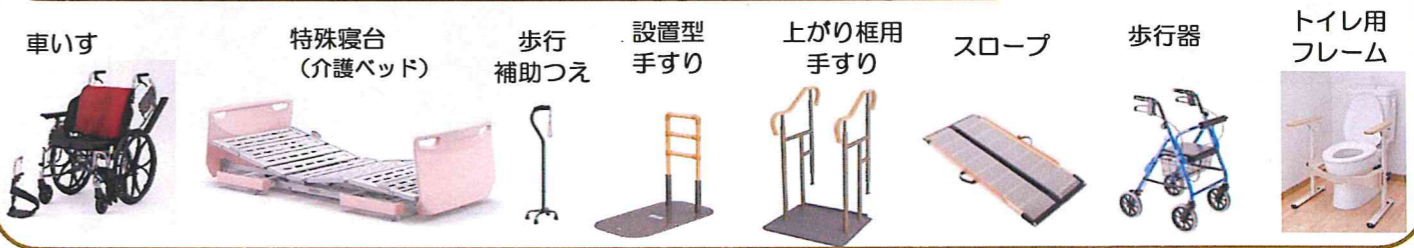
介護保険利用レンタル事例

(阿久根市 U様)



玄関の階段の昇降が不安定で転倒の危険があるため据置型の手すり設置。

介護保険住宅改修・福祉用具機器のレンタル・販売はおまかせください！



でんきと水とエアコンの
(株) 太田電機工業所

阿久根市港町65番地4
TEL:0996-73-2800
出水市大野原町304番地
TEL:0996-63-1966

トイレの自立を助ける福祉用具

排泄の自立は人間にとって最も大切な尊厳の一つです。排泄は日常生活で繰り返し行う行為であり、心理面でもデリケートな問題なので、ケアする側の配慮が必要です。廃用性症候群や生活意欲低下の問題がありますので、可能な限りご本人がトイレでの排泄ができるようにしたいものです。

歩行ができる方

トイレが使用できることは、本人の心理的負担や介助者の負担を軽減できます。身体的負荷の軽減と転倒予防のために、住宅やトイレの改修や手すり取付を行ったり、介護保険レンタル商品もあります。補高便座、姿勢保持装置などを使用したり手すりの設置をすることで安全なトイレ使用ができます。

歩行はできないが「座る・立つ」ができる方
居室やベッド脇に置けるポータブルトイレは介助や見守りが必要ですが、本人が寝たきりにならないための用具として有効です。臭いや清潔感などの問題がありますが、最近は脱臭機能や暖房機能がついた便座もあり快適に使用できます。最近では部屋に設置できる水洗トイレもあります。(工事が必要)

立ち座りができない方

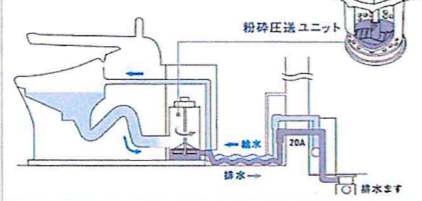
ポータブルトイレまでの乗り降り動作が難しくなった方や、自身で起きる動作ができない方はベッド上で安全に排泄することになります。「動けないからオムツ」としてしまうと、心身機能と生活意欲の低下が進みます。状態に合わせて適切な用具の使用も考えたいですね。リフト等の他の用具と組み合わせ、トイレを使用できるかも検討することが大切です。

ベッドサイド水洗トイレ (ウォシュレット標準装備) (TOTO)

足腰の弱くなってきた高齢者の前向きな気持ちや自立を後押しするベッドサイド水洗トイレ。機能面での最大のメリットは“水洗”であること。寢室をいつも清潔に保ち、介護する人がトイレの後始末をする必要がないことで、介護負担が軽くなります。実際に排泄介護を受けている高齢者からよく聞かれるのは「家族や他人に、自分の排泄物を見られたくない」という声です。費用・取付方法は、お気軽にご相談ください。

●ベッドサイド水洗トイレの仕組み

便器から粉砕圧送ユニットに送られた汚物は、小さく砕かれて排水管に流される。この仕組みによって、従来のより細かい排水管にすることが可能となった。



※レンタル品



トイレ用フレーム
(アロン化成)

※購入品



置くだけ洋式トイレ用手すり
アットグリップトイレサポート
(安寿)

※購入品



シャワートイレ付補高便座
(LIXIL)
補高便座にシャワートイレ機能が
つきました。今ある便器はそのま
まで便座面を高くでき、立ち座り
の負担を軽減します。

※購入品



トイレリフト(TOTO)

リモコン操作で便座が昇降します。
膝や腰に痛みがある方の立ち上がり
を助けます。

※購入品



家具調ポータブルトイレ
(安寿: AR-SA1 シャワピタ)

温水洗浄便座付きで、洗浄ノズル
は前後左右の調節ができ、おしり
にシャワーがぴったり合います。
水温・水勢も調節できます。

ひじ掛けノーマルタイプ

第6回

大掃除のコツは 計画的なゴミ出しから

日々を整えて
いまいまライフを見つけよう~♪



輝く銀杏や、燃えるような紅葉に心癒された11月が終わり、あつという間に師走の季節になりました。日本人が大掃除をする言われに【今年のけがれを祓う】と聞いたことがあるという方も多いと思います。神社の本殿を、大きな笹で掃除をする様子もよく年末に見ますね。今月はそんな大掃除のコツをお伝えしたいと思います。

コツ その① 最終の「ごみの日」を確認

可燃物、不燃物、リサイクルゴミ、阿久根市のごみ出しカレンダーで(他の地域の方は自治体のカレンダー)要確認です。大掃除をすると、必ず不用品が出ます。12月になると特に不燃物は出せる回数が、もう残り1回と言う地域がほとんどなので注意したいポイントです。

コツ その② 全てしようと思わずに、必ず仕上げたい場所を確定

家の全てを、仕上げたいと思ったらご家族複数人で、相当な日数が必要です。少人数のご家庭では玄関の靴箱、リビング、クローゼット、脱衣所、お風呂等、明確に5ヶ所ぐらいに絞りましょう。

コツ その③ 場所を決めたら、掃除する日程と材料を前日までに支度

②で確定した場所・遂行する日をカレンダーや手帳に書いておきましょう。12月はお歳暮の支度、年賀状の支度などで忙しい毎日なので、暇があれば...と思っていると、あつという間に大晦日になります。例えば12月12日(日)にお風呂場を掃除するとしたら、前日11日までに掃除用のブラシ・クレンザー等の在庫を確認しておくことが大切です。掃除をしようと思っていたのに、当日材料がなければ、買い物に行く時間はロスタイムです。



コツ その④ 古くなったもので、節約掃除

大掃除で頻繁に使うモノに、雑巾や小さなブラシ等がありますが、新品を買う必要はありません。色褪せたタオルや下着を雑巾にして、新年は押入れにある新しいタオルで始めると気持ちが良いものです。しかも収納空間も広がります。サッシの掃除等で小さなブラシが重宝しますが、家族が使っていた古い歯ブラシを使い、最後のごみで処分して新年は新しいものを使うと、お風呂場まわりが綺麗なものに囲まれますね。



大掃除のコツはまず、計画が大切です。たくさん場所をしようと思うと気が重くなるので、『自分やご家族の時間と体力』を考えて無理なく進めて下さいね。

2021年、皆様、ありがとうございました。
また新しい一年も、健やかでありますように...

講師プロフィール



山崎 真美 (やまさき まみ)

鹿児島生まれ。鹿児島純心女子短期大学卒業後、MBC開発(株)不動産事業部に10年間勤務の後、結婚。夫が経営する(有)エコテックでは整理収納のアドバイザーや心地良い住まいの提案の他、出張整理業務も行っている。他に、半日型デイサービス・通所リハビリ施設レッツ倶楽部鹿児島を運営。住宅業界で培った、29年間の経験を生かし高齢者住宅における安全な収納の提案や、自身も思春期の子供をもつ視点から、子育て世代の収納の悩み解決など幅広い世代に向けて、整理収納を中心としたセミナーを各地で開催し好評を得ている。さつま町在住。
・整理収納アドバイザー1級・ルームスタイリスト1級
・介護環境整理士・整理収納教育士 他資格多種。